

議題2

平成26年12月24日

教育委員会青少年育成部育成課

非行防止・自立支援担当

平成26年度「えべっさん」における暴走族等の状況について（報告）

「えべっさん」の開催期間中（11月18日～20日）の広島市における暴走族対策を円滑に推進するため、「えべっさん暴走族対策本部」を設置し、延べ90人の職員が対応に当たった。

1 期間中の状況

3日間を通じて、アリスガーデン及びその付近一帯で監視及び街頭補導活動を行ったが、い集、集会等はなかった。

3日目は、中央通りを車両通行止めとして夜神楽や和太鼓のパフォーマンスが実施され、祭り客は3日間で最多であった。県警からの情報によると、祭り終了後の21日午前0時頃、中央通りにおいてバイク4台による暴走行為や消火器の噴霧事案があった。

2 当課における街頭補導活動

(1) 職員による街頭補導活動（19時～22時15分）

ア 活動人数

<1日目> 5人 <2日目> 6人 <3日目> 6人 (延べ17人で対応)

イ 状況

喫煙、服装や髪形が目立ったものなどの少年に対し、声かけをした延べ人数は118人。

<性別内訳：男子79人、女子39人>

<学業別内訳：小学生6人、中学生45人、高校生23人、有職少年43人、成人1人>

(2) 中学校と連携した街頭補導活動

8中学校の教職員、PTAなどと当課職員が連携してパトロール体制を組み、アリスガーデンや本通り商店街などにおいて、合同で見回りや声かけ活動などの街頭補導活動を実施した。

3 総括

- (1) 開催期間中、アリスガーデン及び付近に面倒見等が現れたが、集会等の状況はなく、また特攻服、統一ジャンパーを着用した者の出没もなく、広島市暴走族追放条例を適用する事案の発生はなかった。
- (2) 3日間を通じて行った22時からの清掃活動は、アリスガーデンの美化に効果的であるとともに、同広場内及び付近一帯に滞留する祭り客（未成年者を含む）の早期帰宅を促し、トラブル等の未然防止に役立ったと思われる。
- (3) 警察が期間中に補導した不良行為少年の人数は、総数18人（昨年比△40人）。
(内訳 喫煙8人、飲酒5人、不良交友5人)
- (4) この度、近隣のゲームセンターには、店舗側で年齢確認を行うなど遵法営業を徹底したことで補導すべき少年は1人もいなかった。